

平成25年度
第1回

東淀川区医師会 がん対策セミナーの ご案内

食生活の欧米化に伴い、大腸がんは近年増加しています。部位別がん死亡率では、女性は第1位で、男性は第3位、全体でも第3位となっています。

診断方法も進化していますが、治療法も全大腸ファイバー下での低侵襲の術式が増加しています。便潜血反応に基づく大腸がん検診の果たす役割は大きいので、できるだけ受診率を上げると共に、検査結果に基づく追跡、治療を積極的に進める必要があります。

今回は、大腸がんの診断、治療法の説明や有効な自覚症状の把握、早期発見の重要性や、早期社会復帰のためのリハビリテーション法などを分かりやすくお話ししますので、奮ってご参加下さい。

記

日時 平成25年12月13日(金) 午後2時～

会場 東淀川区医師会館 3階講堂 (東淀川区豊新2-3-7)

演題 『大腸がんを考える』

東淀川区医師会 会長

土屋医院 院長

土屋 和之 先生

対象者 東淀川区民 (先着40名)

参加ご希望の方は 事前に
東淀川区医師会まで
お電話にてお申込下さい。

☎ 6320-2226

入場は無料です

主催：東淀川区医師会

